



中学校版

困った
ときの

情報モラル教材リンク集

H30 諏訪教育会 情報専門委員会



先生方へ

スマートフォンやタブレットを利用し、SNSやゲーム、youtubeなどネット社会に子ども達が触れる機会が多くなり、学校教育の現場でも今以上に情報モラルについて学習する必要が出てきました。新学習指導要領でも必須の項目です。本事例集は、先生方の学習教材作成の一助となればと考え作成しました。



～ 目次 ～

体験	1P
事例集・教材体験	2P
動画	4P

～ 使い方 ～

- 1 「諏訪教育会」で検索
または、リーフレットを見てサイトを検索
- 2 学校の学習環境を確認しながら、サイト内から実態に合う教材を探す

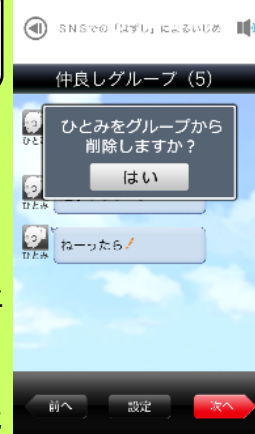
体験編

「スマホに潜む危険 疑似体験アプリ」

ダウンロード

教材

出典：デジタルアーツ株式会社 <http://www.daj.jp/cs/sp/app/>



○対象 中学生

○サイト内容

近年、インターネット接続端末の多様化が進んでいることから、低年齢層の端末利用の機会が増加傾向にあります。本アプリは、未成年者が、端末を安全に正しく利用できるように情報モラルを身につけてもらうことを目的とし、製作されました。未成年者の被害が多く報告され、社会問題となっているトラブルの中から、「出会い系被害」や「スマホ依存」、「ネットいじめ」など11のトピックスをテーマに取り上げ、ストーリーをたどることで各テーマに潜む危険について疑似体験いただける情報モラル教育用の無料アプリです。

○サイトの使い方

本アプリは、画面をタップすることでそれぞれのストーリーが展開されるようになっています。ストーリーを通じて、端末利用時に未成年者が直面している危険をアプリのご利用者様ご自身で疑似体験できるため、「どのような仕組みで被害が起きるのか」、また「どのような結果に至るのか」といった点についてもよりご理解いただける仕組みになっています。端末でアプリを操作しながら理解を深めていただくことは勿論、疑似体験アプリのストーリーは弊社のホームページ(<http://www.daj.jp/cs/filtering/materials/>)から学習資料としてファイルでダウンロードしていただくことも出来ますので、クラスのホームルームや学年集会など大勢に向けた講演などにもご活用いただけるようになっています。

事例集・教材

「楽しいコミュニケーション」を考えよう! カード版「LINE 株式会社」

<https://linecorp.com/ja/csr/>

ダウンロード
指導案・ワークシート・教材

○対象（小学生、中学生、高校生）

○サイト内容

- ・ SNS、肖像権など
- ①基本編「あたりまえ」の「ちがい」を考えよう
- ②悪口編「ネットで悪口を言わない」を考えよう
- ③使いすぎ編「ネットを使いすぎない」を考えよう
- ④写真編「不適切な写真を公開しない」を考えよう
- ⑤（応用）「リスクの見積もり」編

○サイトの使い方

- ・教材（カード・ワークシート）、教材の指導案あり
- ・スライドを用いて ICT 活用授業を展開する場合
パソコン、プロジェクター、スクリーンを用意の上、教材のワークシートおよびカードを人数分。
- ・ワークシートだけを用いて授業を展開する場合
教材のワークシートおよびカードを人数分
- ・教材は別途申し込み
- ・講師派遣も可能



「インターネットトラブル事例集」

出典：総務省

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html

ダウンロード
指導案・ワークシート・教材

○対象（小中学生）

○サイト内容

- ・ネット依存、ネットいじめ、誘い出し・なりすまし、情報漏洩、ネット詐欺、チェーンメール、著作権・肖像権侵害、その他の不適切な使い方

○サイトの使い方

- ・「インターネットトラブル事例集」では、インターネットトラブルの事例を挙げ、その予防法と対処を紹介しています。「インターネットトラブル事例集 指導案」では、先生方が学習指導要領に沿って、情報モラル教育を行えるように、学習展開や質問用紙などを掲載しています。「インターネットトラブル事例解説集」では、事例集で取り上げた内容や予防法などを詳細に紹介しています。

「ネットの『あやしい』を見きわめよう」

ダウンロード

指導案・教材

カスペルスキー・国立大学法人静岡大学

<https://kasperskylabs.jp/activity/csr/teachingmaterial/>

○対象 中学生（小学校高学年も利用できます）

○サイト内容

・実施時間：50分

（抜粋）生徒が使う各カードの表面には、インターネット利用時に身近で起こりうる状況が記載され、裏面にはその具体的なスマートフォン画面が表示されています（抜粋）

・上記教材の使い方が記載されています。

○サイトの使い方

・生徒用カード、ワークシート、カード台紙、教材指導案、説明スライド有り

・利用者情報を入力してからダウンロード可

「情報教材お役立ち Web」～学校、研修で日々役立つをクリック～

ダウンロード

教材

出典：文部科学省 <http://school-security.jp/news/2016/06/web-1.php>

○対象（小学校高学年、中学生）

○サイト内容

・SNS（肖像権、画像の取り扱いなど）

○サイトの使い方

・イラストで学ぶ危険チェックシートは、情報モラルを考える授業だけでなく、修学旅行や運動会など行事に参加する際に使用できる。実体験を伴った学習が可能。

・インターネットへの接続環境があれば使用できる。

「情報モラル推進校実践事例集」

ダウンロード

指導案

～主体的な情報モラル教育について～

出典：東京都教育委員会

<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/school/document/ict/document.html>

○対象（小学校～中学校）

○サイト内容

・異校種間での実践事例、保護者との連携の事例、主体的な情報モラルの事例が掲載されています。それぞれ授業の概要と児童生徒の変容について記載されています。

○サイトの使い方

・PDFファイルになっているのでデータをダウンロードしたり、印刷したりして使用できます。その他資料として、有用な動画・静止画教材のサイトの紹介等あります。

動画編

「スマホ・リアル・ストーリー」

NHK Eテレの総合・国語・社会・道徳・特活の番組

http://www.nhk.or.jp/sougou/sumaho/teacher/pdf/2014_001_01_shidou.pdf

ダウンロード
指導案・ワークシート・教材

○対象（小学校4年生、5年生、6年生、中学生）

○サイト内容

- 第1回：ゲームの課金の怖さ 第2回：アダルトサイトの高額請求
第3回：SNSでの言葉の行き違い 第4回：SNSによる出会い系の怖さ
第5回：肖像権の侵害 ネットにアップした写真の拡散の怖さ

○サイトの使い方

～動画 10分～ NHK Eテレで放送されている番組のサイト。

- ・インターネットに接続できれば、放送日に関係なく視聴できる。動画は10分と短く、内容も複雑でないことから、授業時間内で扱うのに適している。
- ・各回によって、ねらいが異なるため、児童の状況や指導時期に合わせて使用してもよい。

「みんなに合わせる”友情”」

NHK Eテレの道徳番組 『ココロ部!』より、

http://www.nhk.or.jp/doutoku/kokorobu/teacher/2015_004_01_plan.html

ダウンロード
指導案・ワークシート・教材

○対象（小学校5、6年、中学生）

○サイト内容（SNS（言葉の行き違いから、いじめ）

○サイトの使い方

～動画 10分～ NHK Eテレで放送されている番組のサイト。

- ・インターネットに接続できれば、放送日に関係なく視聴できる。道徳番組ということで、あえて正解は出さず、自分たちで考えさせる作りとなっている。動画は10分と短く、内容も複雑でないことから、授業時間内で扱うのに適している。
- ・今回の内容は、「グループトークのやり取りで悩む姿を通して、相手が見えないという特性に気付くとともに、本当の友達・友情とはなにかを考えることができる。」をねらいとしている。
- ・情報機器としては、スマホが出てきているが、SNSができる危機であればすべてが対象となることも押さえない。

「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」 ～動画教材～

出典：文部科学省

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm

ダウンロード
指導案・ワークシート・教材

○対象（小学校5学年～中学2年）

○サイト内容（SNS（言葉の行き違い）

ゲーム機のネット機能（IDの交換）からのトラブルについて（他多数動画）

○サイトの使い方

～全編（10分程度）、導入編、解説編（2～5分）

- ・簡単にWi-Fiなどでネット環境に接続できる環境で、ID交換や、画像などの個人情報の取扱いについて気を付けることを導入編、解説編などで分かりやすく説明されている。
- ・導入編を視聴した後、問題点や良かった点を考え、解説編を見ていく授業が構想できる。